

公益財団法人立石科学技術振興財団  
2022 年度 事業計画  
2022 年 4 月 1 日 から 2023 年 3 月 31 日まで

事業の概要

1. 助成事業

(1)研究助成(S) 1 件 30,000 千円以下

小計 30,000 千円

エレクトロニクスおよび情報工学の分野で、「人間と機械の融和」のあるべき姿を想定または提示し、統合技術およびプロトタイプの開発と機能検証、さらに実証実験を目標とする研究プロジェクトに対し助成する。

(2)研究助成(A) 1 件 2,500 千円以下

小計 81,096 千円

エレクトロニクスおよび情報工学の分野で、人間と機械の調和を促進するための研究を行う者に対し助成する。

(3)研究助成(B) 1 件 5,000 千円以下

小計 30,155 千円

エレクトロニクスおよび情報工学の分野で、人間と機械の調和を促進するための研究を行う者に対し助成する。

(4)研究助成(C) 1 件 500 千円／年 (1 年、2 年または 3 年)

小計 14,436 千円

エレクトロニクスおよび情報工学の分野で、人間と機械の調和を促進するための研究を行う博士後期課程 (または相当)の学生に対し助成する。

研究助成費(1)から(4)までの計 155,687 千円

(5)国際交流助成 1 件 700 千円以下

小計 5,000 千円

エレクトロニクスおよび情報工学の分野で、人間と機械の調和を促進するための国際交流(国際会議発表、短期在外研究)を行うものに対し助成する。なお、国際交流助成は、前期と後期の 2 回に分けて実施する。

(6)国際会議開催助成 1 件 1,000 千円以下

小計 10,000 千円

エレクトロニクスおよび情報工学の分野で、人間と機械の調和を促進するための国際会議の開催に対し助成する。

国際交流助成費(5)(6)の計 15,000 千円  
助成費(1)から(6)までの計 170,687 千円

(7)立石賞顕彰(顕彰は偶数年に実施) 1件 5,000 千円

小計 10,000 千円

エレクトロニクスおよび情報工学の分野で、人間と機械の調和を促進し、技術革新と人間重視の視点から真に最適な社会環境の実現に寄与した研究者を顕彰する。

助成費 小計(1)から(7)までの計 180,687 千円  
(前年度予算 195,000 千円より 14,313 千円の減額)

2. 助成事業運営費 助成事業のための運営費

小計 46,215 千円

(前年度予算 36,000 千円より 10,215 千円増額)

3. 研究成果普及事業 助成研究成果集【第 31 号】の発行費

小計 3,390 千円

(前年度予算 3,500 千円より 110 千円減額)

財団の助成対象となった研究課題の成果を、多くの研究者、研究機関と共有することを目的とすると共に、研究者の相互交流の一助となることを願って発行する。

---

事業費合計 230,292 千円

(前年度予算 234,500 千円より 4,209 千円減額)

以上